

## グリーンライトレーザー治療のご紹介

泌尿器科 川端 岳

このたび、前立腺肥大症に対する新たな手術治療法として、最新型のグリーンライトレーザーシステムを2012年1月に導入しました。日本では現在5台が稼働中で、関西地方では初の導入となります。



### 前立腺肥大症とは？

膀胱の下にある前立腺が肥大して、尿道を圧迫し、尿の切れが悪い、出にくい、頻尿などの排尿障害を起こす病気です。中年以上の男性がかかる最も多い病気の一つです。

### 前立腺肥大症の治療とは？

大きく分けて、薬物療法と手術療法があります。症状が中等度までの患者様は、お薬で症状が軽減されますが、重症の場合には、手術が選択されることが多く、現在は主に電気メスを用いる経尿道的前立腺切除術(TUR-P)が行われています。しかしこの方法は、出血などの問題や、術後3~4日間尿道に管(カテーテル)が入るため、1週間以上の入院が必要です。このような背景から、「より患者様に優しい治療を」とのコンセプトのもと、**グリーンライトレーザーによる光選択的前立腺蒸散術(PVP)**が開発され、2011年7月に**保険適応**を受けました。

### 前立腺とは？

男性のみに存在する器官で、生殖に不可欠な前立腺液を分泌しています。**膀胱のすぐ下にあり、その真ん中を尿道が通っています。**正常な前立腺は、栗の実位の大きさです。



AMS GreenLight®HPS

### PVPの長所

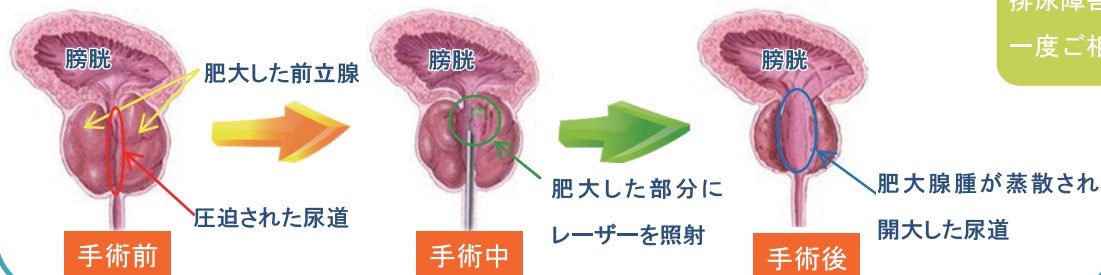
- 手術中や術後の出血が少ない
- 術後カテーテルがすぐ(1~2日)に取れる
- 術後、尿の出方が速やかに回復する
- 術後の排尿時の痛みが少ない
- 性功能への悪影響が少ない
- 入院期間が短く、社会復帰が早い



### 最新のグリーンライトレーザー治療とは？

PVPでは、**ほとんど出血せず**に前立腺を蒸散(組織が一瞬に蒸発して気体になり消滅)することができ、輸血の心配もありません。脳血管障害や心疾患のために、**抗血小板薬や抗凝固薬を飲まれている患者様にも、比較的安全に受けていただけます。**手術時間は約70~90分で、術後の患部の**腫れがほとんどない**ため痛みが少なく、**入院期間も数日と短くなります。**なお、本手術は欧米では広く普及しており、50万人以上の治療実績があります。安全かつ副作用の少ない治療法で患者様の満足度も高く、他の手術療法が出来ない患者様においても施行可能と考えております。

### PVP手術の実際



排尿障害でお困りの方は一度ご相談下さい。



ひとりで悩まず相談を！

### 理念

### 基本方針

●● 良質な医療を働く人々に、地域の人々に、そして世界の人々のために ●●

- ・私たちは、働く人々の健康確保のための医療活動、即ち「勤労者医療」の中核的役割を担ってこれを推進します。
- ・私たちは、急性期医療機関として良質で安全・高度な医療の提供を行うとともに、地域の諸機関と連携して地域医療の充実を図り「地域に生き、社会に応える病院」としての発展を目指します。
- ・私たちは、患者様の権利を尊重し、医療の質の向上ならびに患者サービスの充実に励み、「信頼され、親しまれる病院」作りを心がけます。
- ・私たちは、「開かれた皆様の病院」として、ボランティアや有志の方々の病院運営への参加・協力を歓迎します。
- ・私たちは、病院使命の効果的な実現のために「働き甲斐のある職場」作りを行い、運営の効率化と経営の合理化を推進します。



イメージキャラクター  
がれろっこ